

S-25A30

接続可能な画像処理装置・画像入力ボード

FVC07CLMF

サポートする機能

取り込みモード名称 (ファースト呼称)	対応カメラ機能名称	備 考
ノーマル (通常) 入力	Continuous mode (free run)	露光時間はカメラコントロールソフトウェアを使用するか、コマンド通信にて設定
トリガ入力	Control mode	露光期間はソフトウェア設定

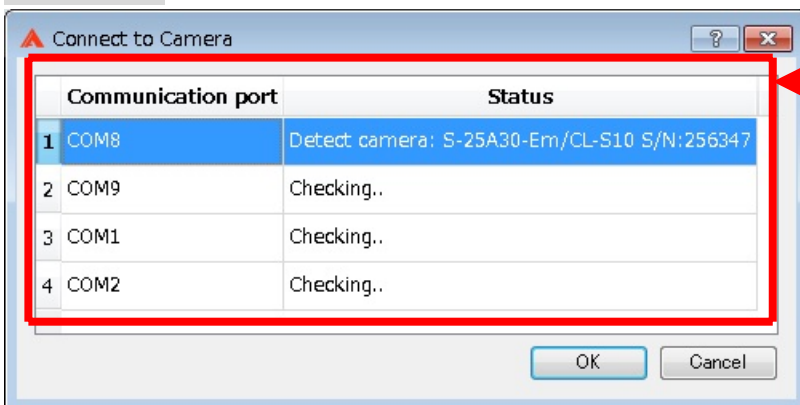
留意事項

- カメラのモード設定はカメラリンク I/F を通して行われます。
- 指定のない設定項目については工場出荷設定で使用可能です。
- カメラメーカーの提供するカメラコントロールソフトウェアを使用するか、弊社ライブラリ製品に用意された通信用 API 等を使用して設定を行う必要があります。
 なお、本カメラの通信仕様は、弊社ライブラリのシリアル通信関数 SendData の仕様には合わない為、SendData を使用する場合、設定はできませんが、タイムアウトになりますのでご注意ください。
- 本説明書とカメラメーカーが提供する取扱説明書に記載された通信仕様を参考に設定を行って下さい。
 通信用 API の詳細についてはライブラリ製品の説明書・ヘルプ等を参照して下さい。

詳細な設定方法およびカメラ仕様につきましては、Adimec 社様より提供されるマニュアルを参照してください。

以下、メーカー提供のカメラコントロールソフトウェア“Camera Setting Interface”を使用した場合の設定、及び、通信コマンドを示します。COM ポート番号はボードの設定に合わせて下さい。

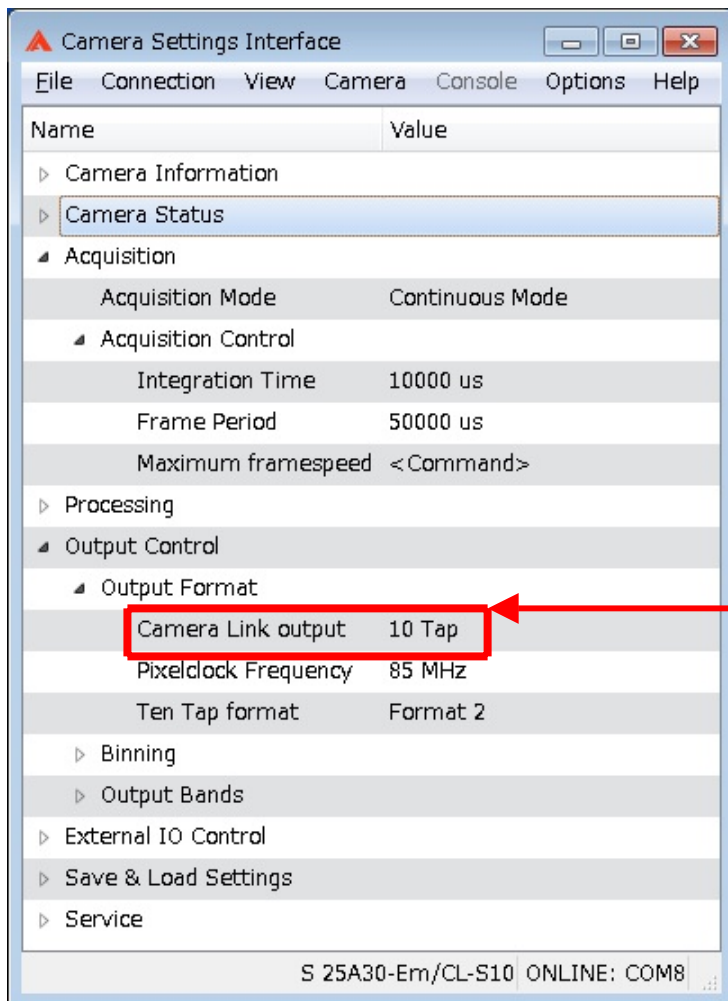
通信の設定



COM ポート
 → 「割り当てたポートの設定
 に合わせる」

各モード共通の設定

- ・カメラコントロールソフトウェア



カメラリンクタップ設定
→ 「10Tap」に設定

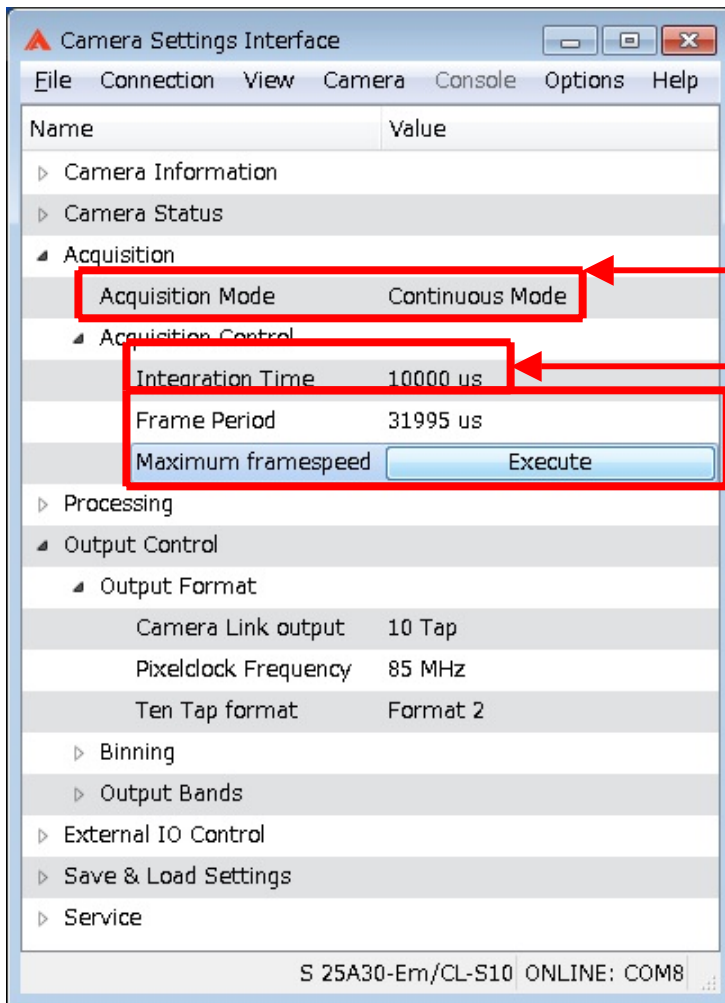
- ・通信

コマンド	設定項目	設定
OFRM	カメラリンクタップ設定	「10:8 : 10Tap、8LVAL-Gap」に設定

取り込みモードに依存する設定

ノーマル入力の場合

- ・カメラコントロールソフトウェア



- トリガモード設定
→「Continuous Mode」に設定
- 露光時間設定
→任意に設定
- フレームレート設定
→任意に設定
なお、Execute ボタンを使用すると最速値が設定されます

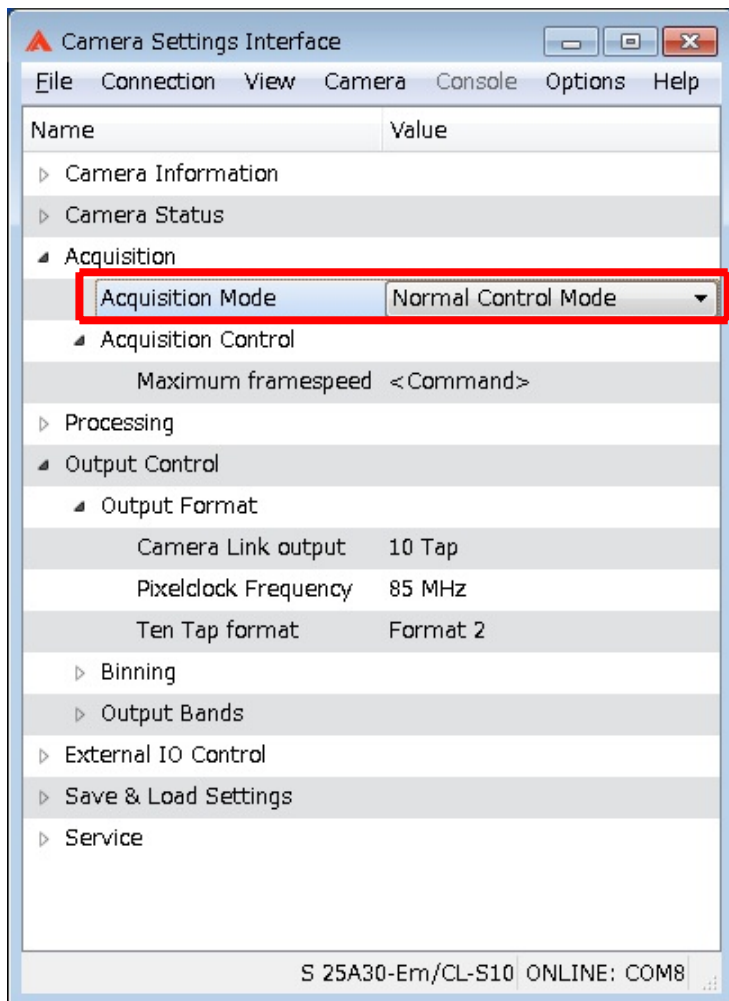
- ・通信

コマンド	設定項目	設定
M0	トリガモード設定	「0: Continuous Mode (デフォルト)」に設定
FP	フレームレート設定 ※	任意に設定「デフォルト: 50000us」
IT	露光時間設定	任意に設定「デフォルト: 10000us」

※最速で取り込みを行う場合は、31995 を設定して下さい。

トリガ入力の場合

・カメラコントロールソフトウェア



トリガモード設定
→ 「Normal Control Mode」に設定

・通信

コマンド	設定項目	設定
M0	トリガモード設定	「1 : Normal Control Mode」に設定